

入 札 説 明 書

政府調達(最低価格落札方式)

「奈良先端大清掃業務」

令和 8 年 1 月

NAIST NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

目 次

1	契約担当者等	3
2	調達内容	3
3	競争参加資格	4
4	入札書の提出場所等	5
5	その他	7
別 紙	1 競争参加資格の確認のための書類 及び請負できることを証明する書類	1 0
別 紙	2 落札者に対して求める書類	1 2
別 紙 様 式	入 札 書 様 式	1 3
別紙作成例	1 代 理 委 任 状	1 5
別紙作成例	2 誓 約 書	1 8
別紙作成例	3 契約実績証明書	1 9
	入札に関する問合せ先	2 0
別 冊	仕様書	
別 冊	請負契約書（案）及び契約基準	

本説明書中、A～Sとあるのは、調達案件ごとに配布
する入札要項を語群表として読み替えるものとする。

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学の特定調達契約に係る入札公告（**A**付け）に基づく入札等については、政府調達に関する協定（平成7年条約第23号）、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学会計規則、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学政府調達に関する協定その他の国際約束に係る物品等又は特定役務の調達手続きに関する取扱規定、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学契約事務取扱規程、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学物品供給等契約要項、**B**及び入札公告に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 契約担当者等

- (1) 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長 **C**
- (2) 法人名 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
◎調達機関番号 415
- (3) 所在地 〒630-0192 奈良県生駒市高山町8916-5
◎所在地番号 29

2 調達内容

- (1) 品目分類番号 **D**
- (2) 請負件名及び数量 **E**
- (3) 請負件名の特質等 詳細は、別冊仕様書による。
- (4) 請負期間 **F**
- (5) 請負場所 **G**
- (6) 入札方法

落札者の決定は、最低価格落札方式をもって行うので、

- ① 競争加入者又はその代理人（以下「競争加入者等」という。）は、請負代金の前金払の有無、前金払の割合又は金額、部分払の有無又はその支払回数等の契約条件を別紙契約書（案）及び国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学が定めた**H**（以下「契約基準」という。）に基づき十分考慮して入札金額を見積もるものとする。

また、別に仕様書で定める場合を除き、請負件名の本体価格のほか、保守業務に要する一切の諸経費を含め入札金額を見積もるものとする。

- ② 入札書には**I**を記載すること。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額**J**をもって落札価格とするので、競争加入者等は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を記載した入札書を提出しなければならない。

- (7) 入札保証金 免除。

(8) 契約保証金 納付。ただし、金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

保証の額は上記(6)②の落札価格の10分の1以上とする。

3 競争参加資格（該当事項は、必要書類の種類及び部数を指定した別紙1による。）

(1) 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学契約事務取扱規程第7条及び第8条に規定される次の事項に該当する者は、競争に参加する資格を有さない。

① 未成年者（婚姻若しくは営業許可を受けている者を除く。）、成年被後見人、被保佐人及び被補助人並びに破産者で復権を得ない者

なお、未成年者、被保佐人及び被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている場合は、これにあたらぬ。

② 以下の各号のいずれかに該当し、かつ、その事実があった後2年を経過していない者（これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についてもまた同じ。）

(ア) 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者

(イ) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正の利益を得るために連合した者

(ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者

(エ) 落札したが契約を締結しなかった者

(オ) 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者

(カ) 正当な理由なく契約を履行しなかった者

(キ) 前各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者

(2) 文部科学省競争参加資格（全省庁統一資格）において、開札時までに $\boxed{\text{K}}$ の近畿地域の $\boxed{\text{L}}$ に格付けされている者であること。

なお、競争参加資格を有しない競争加入者は、速やかに資格審査申請を行う必要がある。

(3) 入札公告においてアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていることとした場合にあつては、当該体制が整備されていることを証明した者であること。

(4) 公正性かつ無差別性が確保されている場合を除き、本件調達の様子の策定に直接関与していない者であること。

(5) 本件調達の入札において、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」（昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。）に違反し、価格又はその他の点に関し、公正な競争を不法に阻害するために入札を行った者でないこと。

(6) 学長から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

(7) ☐M

4 入札書等の提出場所等

(1) 入札書及び入札説明書に示した請負を履行できることを証明する書類（以下「請負できることを証明する書類」という。）の提出場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先

〒630-0192 奈良県生駒市高山町8916-19

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学管理部施設課施設企画係長 ☐N

TEL 0743-72-5054

(2) 入札説明会の日時及び場所 ☐O

(3) 入札書等の受領期限

☐P（郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。）する場合には受領期限までに必着のこと）

(4) 入札書等の提出方法

① 競争加入者等は、別冊の仕様書、請負契約書（案）及び契約基準を熟覧のうえ入札しなければならない。この場合において、当該仕様書等に疑義がある場合は、上記4の（1）に掲げる者に説明を求めることができる。

② 競争加入者等は次に掲げる事項を記載した別紙様式の入札書を作成し、封書に入れ封印し、かつ、その封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「☐Q開札☐Eの入札書在中」と朱書しなければならない。

(ア) ☐E

(イ) 入札金額

(ウ) 競争加入者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印（外国人の署名を含む。以下同じ）

(エ) 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印

③ 郵送（書留郵便に限る。）により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「☐Q開札☐Eの入札書在中」と朱書し、中封筒の封皮には直接に提出する場合と同様に氏名等を朱書し、上記4の（1）宛に入札書等の受領期限までに到達するように送付しなければならない。なお、電話、ファクシミリ、電報、テレックスその他の方法による入札は認めない。

④ 競争加入者等は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。

⑤ 競争加入者等は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。

(5) 入札の無効

入札書で次の各号のいずれかに該当するものは、これを無効とする。

- ① 入札公告及び入札説明書に示した競争参加資格のない者の提出したもの
- ② 請負件名及び入札金額のないもの
- ③ 競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印のない又は判然としないもの
- ④ 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のない又は判然としないもの（記載のない又は判然としない事項が、競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）又は代理人であることの表示である場合には、正当な代理であることが代理委任状その他で確認されたものを除く。）
- ⑤ 請負件名に重大な誤りのあるもの
- ⑥ 入札金額の記載が不明確なもの
- ⑦ 入札金額の記載を訂正したものでその訂正について印の押してないもの
- ⑧ 入札公告及び入札説明書において示した入札書等の受領期限までに到達しなかったもの
- ⑨ 入札公告及び入札説明書に示した競争加入者等に要求される事項を履行しなかった者の提出したもの
- ⑩ 上記３の（２）なお書きによる資格審査が開札日時までに終了しないとき又は資格を有すると認められなかったときのもの
- ⑪ 独占禁止法に違反し、価格又はその他の点に関し、公正な競争を不法に阻害したと認められる者の提出したもの（この場合にあっては、当該入札書を提出した者の名前を公表するものとする。）
- ⑫ その他入札に関する条件に違反したもの

（６）入札の延期等

競争加入者等が相連合し、又は不穩の挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に執行することができない状況にあると認められるときは、当該入札を延期し、又はこれを廃止することがある。

（７）代理人による入札

- ① 代理人が入札する場合は、入札時までに代理委任状を提出しなければならない。
- ② 競争加入者等は、本件調達に係る入札について他の競争加入者の代理人を兼ねることができない。

（８）開札の日時及び場所 R

（９）開札

- ① 開札は、競争加入者等を立ち会わせて行う。ただし、競争加入者等が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち会わせて行う。

- ② 開札場には、競争加入者等並びに入札事務に関係のある職員（以下「入札関係職員」という。）及び上記①の立会職員以外の者は入場することはできない。
- ③ 競争加入者等は、開札時刻後においては、開札場に入場することはできない。
- ④ 競争加入者等は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ、身分証明書を提示しなければならない。この場合、代理人が（７）の①に該当する代理人以外の者である場合にあっては、代理委任状を提出しなければならない。
- ⑤ 競争加入者等は、学長が特にやむを得ない事情があると認められる場合のほか、開札場を退場することはできない。
- ⑥ 開札場において、次の各号のいずれかに該当する者は当該開札場から退去させる。
 - ア 公正な競争の執行を妨げ又は妨げようとした者
 - イ 公正な価格を害し又は不正の利益を得るために連合をした者
- ⑦ 開札をした場合において、競争加入者等の入札のうち、予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札を行う。この場合において、競争加入者等のすべてが立ち会っている場合にあっては直ちに、その他の場合にあっては別に定める日時において入札を行う。

5 その他

（１）契約手続きに使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨

（２）競争加入者等に要求される事項

- ① この一般競争に参加を希望する者は、封印した入札書に別封の請負を履行できることを証明する書類を、上記３の競争参加資格を有することを証明する書類（以下「競争参加資格の確認のための書類」という。）とともに、上記４の（３）の入札書等の受領期限までに提出しなければならない。
- ② 競争加入者等は、開札日の前日までの間において、学長から請負を履行できることを証明する書類及び競争参加資格の確認のための書類その他入札公告及び入札説明書において求められた条件に関し、説明を求められた場合には、競争加入者等の負担において完全な説明をしなければならない。
- ③ 競争加入者等又は契約の相手方が本件調達に関して要した費用については、すべて当該競争加入者等又は契約の相手方が負担するものとする。
- ④ 競争加入者等は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和２２年法律第５４号）等に抵触する行為を行ってはならない。
- ⑤ 競争加入者等は、入札に当たっては競争を制限する目的で他の競争加入者等と入札金額又は入札意思についていかなる相談も行わず、独自に価格を定めなければならない。
- ⑥ 競争加入者等は、落札者の決定前に他の競争加入者等に対して入札金額を意図的に開示してはならない。

- (3) 競争参加資格の確認のための書類及び請負を履行できることを証明する書類
- ① 競争参加資格の確認のための書類及び請負を履行できることを証明する書類は別紙1により作成する。
 - ② 資料等の作成に要する費用は、競争加入者等の負担とする。
 - ③ 学長は、提出された書類を競争参加資格の確認並びに入札公告及び入札説明書に示した請負の技術審査以外に競争加入者等に無断で使用することはない。
 - ④ 一旦受領した書類は返却しない。
 - ⑤ 一旦受領した書類の差し替え及び再提出は認めない。
 - ⑥ 競争加入者等が自己に有利な評価を受けることを目的として虚偽又は不正の記載をしたと判断される場合には、入札公告及び入札説明書に示した請負の技術審査の対象としない。
- (4) 落札者の決定方法 最低価格落札方式とする。
- ① 上記4の(4)に従い書類・資料を添付して入札書を提出した競争加入者等であって、上記3の競争参加資格及び入札説明書において明らかにした要求要件をすべて満たし、当該競争加入者等の入札価格が国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学契約事務取扱規程第15条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った競争加入者等を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある、著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
 - ② 落札者となるべき者が二人以上あるときは、直ちに当該競争加入者等にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。また、競争加入者等のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係ない職員がこれに代わってくじを引き落札者を決定するものとする。
 - ③ 学長は、落札者を決定したときは、直ちに落札者を決定したこと、落札者の氏名及び落札金額を、落札者とされなかった競争加入者等に通知する。
 - ④ 落札者が、指定の期日までに契約書の取り交わしをしないときは、落札の決定を取り消すものとする。
- (5) 手続きにおける交渉の有無 無
- (6) 契約書の作成
- ① 競争入札を執行し、契約の相手方が決定したときは、契約の相手方として決定した日から10日以内（契約の相手方が遠隔地にある等特別の事情があるときは、指定の期日まで）に契約書の取り交わしをするものとする。

- ② 契約書を作成する場合において、契約の相手方が遠隔地にあるときは、まず、その者が契約書の案に記名押印し、更に学長が当該契約書の案の送付を受けてこれに記名押印するものとする。
- ③ 上記②の場合において、学長が記名押印したときは、当該契約書の1通を契約の相手方に送付するものとする。
- ④ 学長が契約の相手方とともに契約書に記名押印しなければ、本契約は確定しないものとする。
- (7) 支払条件 別冊請負契約書(案)のとおり
- (8) その他詳細規定 S

別 紙	1	競争参加資格の確認のための書類及び請負を履行できることを証明する書類
別 紙	2	落札者に対して求める書類
別 紙 様 式		入 札 書 様 式
別紙作成例	1	代 理 委 任 状
別紙作成例	2	誓 約 書
別紙作成例	3	契約実績証明書
別	冊	仕 様 書
別	冊	請負契約書(案)及び契約基準

別紙 1

競争参加資格の確認のための書類及び請負を履行できることを証明する書類

1 競争参加資格の確認のための書類

- (1) Kの、文部科学省競争参加資格（全省庁統一資格）の資格審査結果通知書の写し . . . 1 部
- (2) 誓約書 . . . 1 部
- (3) 契約実績証明書 . . . 各 1 部
令和 2 年度以降に 1 契約で日常清掃の 1 日における作業対象面積が 20,000 m²以上の建物清掃業務を 12 ヶ月以上継続して行ったときの契約書（写）及び清掃面積が確認できる書類（写）（仕様書等）を添付すること。

2 請負を履行できることを証明する書類

- (1) 本件に関する参考見積書及び内訳書 . . . 各 1 部
- (2) 会社案内（パンフレット等） . . . 1 部
- (3) 本学の仕様に対応した、以下の事項を明示した作業計画書等 . . . 各 1 部
 - イ 日常清掃における清掃作業員別時系列清掃場所一覧表（様式任意）
 - ロ 清掃区分ごとの作業方法（様式任意）
なお、本学仕様書の内容を全て踏まえた上で、作業方法を具体的に記載すること。
 - ハ 現場作業責任者が実施する点検の内容とその方法（様式任意）
現場作業責任者が実施する巡回点検（清掃区分ごと）の内容とその方法を示した表及び巡回ルート図とそのスケジュール表
 - ニ 緊急時・苦情処理対応体制図（様式任意）
 - ホ 配置計画書・必要機材計画書（様式任意）
 - ヘ 自社の品質管理体制による品質評価方法（様式任意）
品質管理体制計画書（品質管理体制の概要説明）又は品質管理体制に係る社内規程等、建築物清掃管理評価資格者証（写）等
- (4) 現場作業責任者について次の書類
 - イ 自社社員であることを確認できる書類 . . . 1 部
健康保険被保険者証、雇用保険被保険者資格等確認通知書、給与証明書等
 - ロ 作業員に対する指示・監督・清掃の指導ができる者であることが確認できる書類 . . . 各 1 部
業務履歴、経験、清掃関係の保有資格（「建築物環境衛生管理技術者」、「清掃作業監督者」、「ビルクリーニング技能士」、「建築物清掃管理評価資格者」等の免許等の写しを添付）等を記載した経歴書等

- (5) 清掃業務有資格技術者一覧表（様式任意） . . . 1 部
- (6) 納税証明書（写） . . . 各 1 部
 国税通則法施行規則別紙第八号書式その一の法人税、消費税及び
 地方消費税の証明並びに同第八号書式その三又は三の三の未納の
 税額がないことの証明の写し
- (7) 社会保険料支払証明書（写）等 . . . 1 部
 労働保険・厚生年金保険・国民年金・政府管掌健康保険又は船員保険
 の未適用及びこれらに係る保険料の滞納がないこと（直近 2 年間の
 保険料の未納がないこと。）を証明する書類

(注 1) 上記 1 (2)、(3)及び 2 (1)、(3)、(4)、(5)には、提出年月日、社名等を記載し、社印及び代表者印を押印すること。

(注 2) 上記 2 (4) 配置予定現場作業責任者について、落札者決定後、やむを得ない理由により現場作業責任者を変更する場合は、事前に上記 2 (4) の書類を提出し、発注者の承諾を得た上で、上記 2 (4) に掲げる基準を満たし、かつ当初の配置予定現場作業責任者と同等以上の者を配置しなければならない。

(注 3) 上記提出書類の他、補足資料の提出を求める場合がある。

別紙 2

落札者に対して求める書類

1 落札者に対して求める書類

- | | | |
|-----------------------------------|-------|-----|
| (1) 作業従事者名簿（確定版） | ・ ・ ・ | 1 部 |
| (2) 作業員の着用予定の制服及び名札の形状が確認できるカラー写真 | | |
| (3) 契約金額の内訳書 | ・ ・ ・ | 1 部 |

（注）上記提出書類の他、補足資料の提出を求める場合がある。

別紙様式 入札書様式

入 札 書

請負件名 E

入札金額

金 円也

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学が定める役務請負契約基準を熟知し、仕様書に従って上記の請負を実施するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 御 中

競争加入者

〔住 所〕

〔氏名、押印〕（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の（職）・氏名、（代表者の）印）

備考

(1) 日付は、作成当日の日付を記入すること。

(2) 代理人が入札する場合の競争加入者欄の記載

競争加入者

〔住 所〕

〔氏 名〕（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の
（職）・氏名）

代 理 人

〔代理人の（職）・氏名、（委任状に押印の）印〕

(3) 復代理人が入札する場合の競争加入者欄の記載

競争加入者

〔住 所〕

〔氏 名〕（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の
（職）・氏名）

復 代 理 人

〔復代理人の（職）・氏名、（復委任状に押印の）印〕

別紙作成例 1 代理委任状

A（競争加入者が開札当日の権限について社員等に代理委任する場合）

委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 御中

委 任 者（競争加入者）

〔住 所〕

〔会 社 名〕

〔代表者の職・氏名、代表者の印〕

私は、 下記の者を代理人と定め、下記の一切の権限を委任します。

記

受任者（代理人）

〔支社・支店・営業所等の住所〕

〔会社名・支社・支店・営業所等の名称〕

〔受任者の職・氏名〕

〔Q〕、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学において開札される「〔E〕」の一般競争入札に関する件

受任者（代理人）使用印鑑

注1 本代理委任状により受任する代理人は、入札書以外の書類については、作成（記名・押印）権限を有さないので注意すること。

注2 本代理委任状は、代理権を行使するまでに提出すること。

B（支社長・支店長・営業所長等が一定期間競争加入者の代理人となる場合）

委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 御中

委 任 者（競争加入者）

〔住 所〕

〔会 社 名〕

〔代表者の職・氏名、代表者の印〕

私は、下記の者を〔Q〕、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学において開札される「〔E〕」の一般競争入札に関する件の代理人と定め、貴学との間における下記の権限を委任します。

記

受任者（代理人） 〔支社・支店・営業所等の住所〕
〔会社名・支社・支店・営業所等の名称〕
〔受任者の職・氏名〕

委 任 事 項

1. 入札及び見積りに関する一切の件
2. 契約締結に関する件
3. 入札保証金及び契約保証金の納付及び還付に関する件
4. 契約物品の納入及び取下げに関する件
5. 契約代金の請求及び受領に関する件
6. 復代理人の選任に関する件
7. その他契約に関する一切の事項

受任者（代理人）使用印鑑

注1 本代理委任状は、代理権を行使するまでに提出すること。

C（競争加入者から前頁Bの代理委任を受任している支社長・支店長・営業所長等が、開札当日の権限について社員等に復委任する場合）

委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 御中

委 任 者（競争加入者の代理人）
〔支社・支店・営業所等の住所〕
〔会社名・支社・支店・営業所等の名称〕
〔職・氏名、B委任状使用印〕

私は、下記の者を〔会社名・代表者職・氏名〕（競争加入者）の復代理人と定め、下記の一切の権限を委任します。

記

受任者（復代理人） 〔支社・支店・営業所等の住所〕
〔会社名・支社・支店・営業所等の名称〕
〔受任者の職・氏名〕

□、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学において開札される「□」の一般競争入札に関する件

受任者（競争加入者の復代理人）
使用印鑑

注1 本代理復委任状により受任する復代理人は、入札書以外の書類については、作成（記名・押印）権限を有さないの
で注意すること。誓約書等は、競争加入者の代理人（支社長・支店長・営業所長等）が作成（記名・押印）すること。

注2 本代理委任状は、前頁Bの代理委任状（復代理人の選任に関する委任事項が含まれていること。）が提出されてい
なければ無効となるので注意すること。

注3 本代理委任状は、代理権を行使するまでに提出すること。

誓 約 書

貴学における「E」の競争入札に参加するにあたり、入札公告 2 の競争参加資格について下記のとおり誓約いたします。

記

- (1) 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学契約事務取扱規程第 7 条及び第 8 条の規定に該当しません。
- (2) 別紙文部科学省競争参加資格（全省庁統一資格）（写）のとおり、格付けされています。
- (3) 本件調達の仕様の策定に直接関与していません。
- (4) 「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」に違反し、価格又はその他の点に関し、公正な競争を不法に阻害するために入札を行った者ではありません。
- (5) 取引停止の措置を受けている期間中の者ではありません。

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 御中

競争加入者

〔住 所〕

〔氏名、押印〕

注 1 別紙作成例 2 代理委任状 B による代理委任を受けた代理人が作成する場合は、競争加入者欄を別紙様式入札書様式の「代理人が作成する場合」と同様に記載・押印すること。

契 約 実 績 証 明 書

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 御中

競争加入者
〔住 所〕
〔氏名、押印〕

当社は、令和2年度以降に、貴学の要求する建物清掃の実績として、下記のとおり契約実績を提出いたします。

記

契約相手先	契約期間	清掃契約面積	備 考
	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	m ²	
	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	m ²	
	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	m ²	

注1 上記契約実績証明書とともに、当該契約書の写し及び清掃面積（20,000㎡以上）が確認できる書類の写しを添付すること。

入札に関する問合せ先

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
管理部施設課施設企画係

TEL 0743-72-5054

FAX 0743-72-5013